

2017 年 7 月 26 日

各 位

参天製薬株式会社

当内容は 2017 年 7 月 26 日に発表した英文プレスリリースの抄訳です。原文の言語が英語であるため、表現や内容につきましては英文プレスリリースが優先されます。英文プレスリリースは、右記 URL をご参照ください。 <http://www.santen.com/en/>

DE-122 の滲出型加齢黄斑変性を対象とした 前期第 II 相臨床試験開始について

参天製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼 CEO：黒川明、以下、参天製薬）と TRACON Pharmaceuticals, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下、TRACON 社）は、DE-122 の滲出型加齢黄斑変性（以下、wet AMD）を対象とした前期第 II 相臨床試験を開始したことをお知らせします。

前期第 II 相臨床試験は、wet AMD 患者さんを対象として、DE-122 硝子体内注射とルセンチス（ラニビズマブ）硝子体内注射との併用治療の有効性および安全性を、ルセンチス単剤治療と比較評価する無作為化試験です。DE-122 は、TRACON 社が保有する抗エンドグリン抗体 TRC105 の眼科疾患治療剤です。本試験の開始により、TRACON 社に対する 7 百万ドルのマイルストーン支払いが発生します。

参天製薬は、2014 年 3 月に TRACON 社より TRC105 の眼科領域における全世界での開発権を獲得し、2015 年 6 月に DE-122 の治験許可申請（IND）を米国食品医薬品局（FDA）に行いました。

尚、本件に伴うマイルストーン支払による参天製薬の財務諸表への影響は軽微です。
以上

参天製薬株式会社について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医薬品・医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約 60 カ国で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。今後も眼科領域におけるリーディング・カンパニーとして、未充足ニーズを満たす価値ある製品・サービスの提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

参天製薬の将来見通しに関する注意事項

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(Forward-Looking Statements)が含まれています。これらの見通しの実現できるかどうかは、さまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

<問い合わせ先>

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ

グループマネージャー

クリストファー・ホフマン

Tel: 06-4802-9360

Email: ir@santen.com